

地方史文献年鑑 2024



飯澤文夫 編 A5・600頁

定価29,700円 (本体27,000円+税10%) ISBN978-4-8169-3081-2 2025年12月刊行

地方史研究の 必須基礎資料

- 地方史研究誌のうち2024年に刊行された巻号を中心収録する雑誌ごとの記事集成。白鳥舎・岩田書院刊「地方史文献年鑑」(2023年まで刊行済)を継承した最新版。
- 博物館、資料館などの紀要、論文集だけでなく、広報誌、社寺の刊行物、Web上の資料、飯澤氏の元に寄贈される極私的な研究会刊行物など国会図書館未収録資料も含め1,941誌、15,282件の文献を収載。「2024」では全国誌の雑誌ラインナップを刷新しました。
- 卷末に「雑誌名索引」付き。

◆ 2024年創刊誌(13誌) ◆

北斗市郷土資料館研究紀要(北斗市郷土資料館) / 桐生市史研究(桐生市市史編さん室) / 茅ヶ崎市博物館研究紀要(茅ヶ崎市教育委員会) / 悠久. 第3次(鶴岡八幡宮) / 静岡市歴史博物館研究紀要(静岡市歴史博物館) / 西二葉町遺跡発掘通信(愛知県埋蔵文化財センター) / 知恩院史料編纂所報(総本山知恩院史料編纂所) / 兵庫県立兵庫津ミュージアム研究紀要(兵庫県立兵庫津ミュージアム) / 大和古文化研究(大和古文化研究会) / 和歌山県立文書館年報・研究報告(和歌山県立文書館) / 伊予史談東部会会報(伊予史談東部会) / 土佐民俗文化研究(土佐民俗文化研究会) / 阿蘇世界文化遺産登録推進「若手研究」成果論文集(阿蘇世界文化遺産登録推進協議会)

■ 編者プロフィール ■

飯澤 文夫 (いいざわ・ふみお)

1949年長野県辰野町生まれ。元 明治大学図書館勤務。

編集:「地方史雑誌文献目録」(『月刊歴史手帖』名著出版、1979.5-1997.2) 以降、長年にわたり地方史文献目録の編集に携わる。

監修:『郷土ゆかりの人々ー地方史誌にとりあげられた人物文献目録』(2016) / 『地名でたどる郷土の歴史ー地方史誌にとりあげられた地名文献目録』(2017) / 『郷土に伝わる民俗と信仰ー地方史誌にとりあげられた民俗文献目録』(2018) / 『地方史誌文献目録ー累積版』(2021) 以上、日外アソシエーツ刊

■ 収録誌例(NDL未所蔵誌) ■

アイヌ語地名研究会会報(アイヌ語地名研究会) / 仙台藩白老元陣屋資料館報(仙台藩白老元陣屋資料館) / トカブチ:十勝郷土研究(十勝文化會議郷土研究部会(発売:静窓書房)) / 郷土わたり(亘理郷土研究会) / 古文書が語る地域の歴史(岩出山古文書を読む会) / 文化財せんらい(仙台市教育委員会文化財課) / 西村山地域史研究会会報(西村山地域史研究会) / 村山民俗学会(村山民俗学会) / 伊北郷:会津只見史談会会報(会津只見史談会) / 金山史談(金山史談会) / 信達歴史文化(信達歴史文化研究会) / 寿里可美:飯坂町史跡保存会機関誌(飯坂町史跡保存会) / ふるさと矢板(矢板市教育委員会生涯学習課) ...

熊本近研会報(熊本近代史研究会) / 熊本の地名(熊本地名研究会) / 宇佐の文化(宇佐の文化財を守る会) / 津久見史談(津久見史談会) / 抜間史談(抜間史談会) / くしま史談会報(串間史談会) / 宮崎考古(宮崎考古学会) / 鹿児島史談(鹿児島史談会編集委員会) / 郡山史談(ふるさとを学ぶ会) / 薩摩義士に学ぶ(霧島市薩摩義士顕彰会) / 恩納村博物館紀要(恩納村博物館) / 会報ガジンピラ(うるぐの歴史と文化を語る会) ...

◆ 2024年終刊誌(10誌) ◆

なえい(奈井江町郷土研究会) / 小田原ガイド協会だより(小田原ガイド協会) / 氷見春秋(氷見春秋会) / 市史だより(小松市史担当) / 新編知立市史だより(知立市教育委員会) / 泉佐野の歴史と今を知る会会報(泉佐野の歴史と今を知る会) / 東播磨 地域史論集(東播磨地域史懇話会) / 嶺島研究 広島大学世界遺産・嶺島一内海の歴史と文化プロジェクト研究センター研究成果報告書 / Kumamoto 総合文化雑誌(くまもと文化振興会) / 石の証言(「八絃一字」の塔を考える会)

*「内容見本」は、裏面をご覧ください。

202511

お問い合わせは… 日外アソシエーツ 営業局

TEL.03-3763-5241(代) FAX.03-3764-0845
〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 <https://www.nichigai.co.jp/>

注文書

地方史文献年鑑2024

定価29,700円 (本体27,000円+税10%)

ISBN978-4-8169-3081-2

冊

取扱書店



9784816930812

『地方史文献年鑑2024』 内容見本

長野県

◆安曇野市豊科郷土博物館紀要

安曇野市豊科郷土博物館
〒399-8205 安曇野市豊科4289-8 TEL0263-72-5672 2012年創刊 A4 年刊
<https://www.city.azumino.nagano.jp/site/museum/108583.html>

◇ (11) 2024.3

イエジマイ ハカジマイ 倉石 あつ子
写真で見る安曇野の野良着—着物から洋装へ、さらに多様化する現在の野良着 宮本 尚子
熊井啓と陸軍松本飛行場跡—社会派監督の原点は 原 明芳
「博物館と学校」に関わる活動の報告(3) 窪田 尚幸

◆安曇野市文書館紀要

(国 Web)

安曇野市文書館
〒399-8211 安曇野市堀金烏川2753-1 TEL

状と課題—地域の歴史と文化は遺せるか—2023年10月22日 西村 慎太郎
公開中の地域資料群一覧(2024年1月現在)

◆安曇野市文書館だより

(Web)

安曇野市文書館
〒399-8211 安曇野市堀金烏川2753-1 TEL
0263-71-5123 2020年創刊 A4 年2回刊
<https://www.city.azumino.nagano.jp/site/bunsho/>

◇ (12) 2024.5 4p

前期企画展「今に繋ぎ、伝えてきた区の史実」

区有文書は宝の山 鶏規約書!?ニワトリは柵の中で飼いましょう(三郷七日市場区)/下堀消防組「夜警報(日誌)」(堀金 下堀区)/戦時における結婚式の簡素化「結婚改善規定」(堀金 上堀区)
書くと安曇野の文化(12) 書籍

都道府県別(47)と全国誌(1) (テーマを定めて全国の地方史を扱う)の48に分け、その中は誌名・巻号順に配列

熊本県

◆阿蘇学会誌

(国)

阿蘇学会
〒860-8520 熊本市中央区黒髪3-12-16 九州ルーテル学院大学坂本昌弥研究室 TEL080-8551-0001 年5,000円 2022年創刊 A4
<https://asogakkai.wixsite.com/asogakkai>

◇1 (1) 2022.3 55p

阿蘇学会誌創刊にあたって
阿蘇文化的景観の中心にある草原の伝統的利用・管理方法の再評価—主に「肥後のあか牛」放牧と草原が生む文化的景観上の価値の視点から
「二百十日」一鳩山一郎が読み解く「圭さん」「碌さん」 小野 友道

◆うと学研究

(国)

宇土市教育委員会
〒869-0492 宇土市浦田町51 TEL0964-23-0156 1981年創刊 A4 年刊
<https://www.city.uto.lg.jp/museum/article/view/36/465.html>

◇ (45) 2024.3

「関ヶ原西軍サミットin宇土」記録集
基調講演 城郭から見た関ヶ原の戦い 千田 嘉博
パネルディスカッション 敗者から見た関ヶ原の戦い
千田 嘉博, 太田 浩司, 外岡慎一郎, 光成 準治, 烏津亮二, 高木 恭二, 大浪 和弥

◆阿蘇世界文化遺産登録推進「若手研究」

(国)

◆永青文庫研究

(国)

熊本大学永青文庫研究センター